

重要取組シート

中区役所 企画総務課

取組項目		中区役所事業継続のための日常的行動計画「BCDAP」の策定
現状・課題		<p>今般の新型コロナウイルス感染症により、住民や事業者を取り巻く環境は一変し、日常生活は多大な影響を受けることとなった。行政側でも、従来の枠組みの中でこれら急激な変化に対応しきれない面があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民ニーズと行政サービスとのずれ ・急激な需要増によるマスクや消毒液の不足 ・出勤抑制に伴う迅速な職場体制づくりの難しさ <p>→予期できない非常事態においても、行政サービスの停止や混乱等を最小限に抑えることができる体制整備が課題である。また、行政には、従来の枠組みに固執するのではなく、状況に応じた「変化」が求められており、そのためには区役所職員の思考の変革が必須である。</p>
取組みの内容		<p>区民の健康と市民生活を守るため、中区役所では、今後、限られた人員でも、市政・区政運営を維持できるよう、中区役所事業継続のための日常的行動計画「BCDAP (Business Continuity Daily Action Plan)」を策定し、以下の取組によりリスクヘッジを図り、もって安全・安心な社会を実現する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①市民意識や直面している課題などの日常的情報収集・共有機能の一層強化 ②備蓄物品等の計画的な調達 ③あらゆる局面を想定した職員研修(非常時における個々の職員のモチベーション管理や組織マネジメント等) ④ムリ・ムダ・ムラを常時意識した予算編成と柔軟な執行 …非常時における臨時的予算編成のための財源捻出にも繋がる。 ⑤行政主導のイベントの目的・手法の妥当性、公共施設の適切な運営方法等の考察
スケジュール	前期 (～7月)	<ul style="list-style-type: none"> ■ (6月) 新型コロナウイルス感染症に係るこれまでの対応の検証、他の先進事例の研究 ■ (7月) 中区役所事業継続のための日常的行動計画「BCDAP」策定に着手
	中期 (～11月)	<ul style="list-style-type: none"> ■ (9月) 中区役所事業継続のための日常的行動計画「BCDAP」の策定 →秋から冬にかけて想定される感染拡大の第二波に備える。 □ (月)
	後期 (～3月)	<ul style="list-style-type: none"> □ (月) □ (月)
	次年度以降	□